

# 安心して住み続けられる甲良町へ

甲良町議会 9月定例会が5日から始まります。27日、定例会のための議会運営委員会が開かれ、日程（別掲）などが決定されました。

一般質問通告は6人。5日は阪東議員、建部議員、野瀬議員、西川議員の順。6日は山田裕康議員、西澤議員の順。9月定例会は「決算議会」とも呼ばれます。前年度の決算を通して、町民の願いに沿って、課題を明らかにし、実現の道筋などを議論・審議する重要な議会です。西澤議員の一般質問要旨を紹介します。

消費税10%の実施は予定通り強行」との安倍政権のもとで町民の日々の暮らし、日本と地域経済への不安・沈下が著しい中、町政のかじ取りが、どこを重点に取り組むかわかれている重要な時期ではないか。繰り返される行政の不祥事に、いかにして終止符を打つか町政は議会も含め試されている。

## くらし応援を予算の最優先課題に

- 1 国保税の軽減。子供への均等割りの廃止。
  - 2 介護保険料・利用料の軽減。
  - 3 デイサービスセンターの復活へ。
  - 4 町内巡回バスで役場・病院・お買い物など移動手段を
  - 5 生ごみの堆肥化でごみ減量化の一役を担う。可燃ごみ処理広域化計画の見直しを現場から発信へ。
  - 6 住宅リフォーム補助制度の拡充で、家計支援・小零細建設業者の仕事起こし・雇用の押し上げを
- 子育て応援の充実で、若者世代の定住を

1 こども食堂への支援策を。  
2 家庭支援」の中心には経

- 済的負担の軽減」を。
- 3 父母の啓発・親身の相談体制が不可欠となる。専門員の配置は。
  - 4 学校給食の無償化で食育充実を。

## 所得向上へ

- 1 彦根市学校給食センターへの「地産地消」は、圏域での共同化支援で地域仕入れの拡大を。
- 2 地域特産品の開発に本腰を。
- 3 若者の就業支援の現状と課題は。
- 4 農業委員会の活用。課題提起で諮問を。

## 全世代への対応で 生き生き生活と健康 寿命促進を

- 1 8020運動を胎児から

幼児期・青春期・青年期・成年期・高齢期まで切れ目なく充実を。

- 2 食事と適度な運動「ストレスをためない生活」のために。
- 3 体制づくりには予算と共に専門職の配置が不可欠。

## 住民に親切的な対応 で信頼の行政へ

- 1 規律と育成の統一で「全体の奉仕者」実践を
- 2 何でも相談室の設置
- 3 過去2度の報告・横領事件後、今年3月の第三者委員会）を活かすため。Kによる横領事件から何を教訓とするか。「行政体質」職員風土」まで踏み込んでいく検証を活かすには。
- 4 滞納整理・克服の方針を根本から見直す。
- 5 弱者への寄り添いを前提に、減免規定の活用と分割納付の奨励を確実に。指導に従わないものには毅然とした対応を。
- 6 各種減免制度の周知・住民の権利として、申請用紙の窓口配置。ぞの職員でも対応できるように。
- 7 規律違反・不祥事・事務ミス）には教育的処罰を。

## 9月定例会の日程

- 3日（火）全員協議会＝議案説明ほか
  - 5日（木）開会＝議案提案、一部採決、一般質問
  - 6日（金）本会議＝一般質問
  - 9日（月）予算決算常任委員会＝平成30年度一般会計決算審査
  - 10日（火）予算決算常任委員会＝平成30年度の国保・介護保険・水道会計など8つの特別会計決算審査
  - 11日（水）ゴミ処理広域化事業の説明
  - 17日（火）個人情報流出問題調査特別委員会
  - 24日（火）最終日
- ※開会時間＝11日は13:30、それ以外は全て9:00開会

## 甲良民報

2019年9月1日 768号  
発行責任：日本共産党甲良町議員  
連絡：甲良町在士373（西澤）  
Tel：38-4949 Fax：38-2242

ご意見・ご要望をどうぞ。 ☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123 松元たけし 38-3875

◎日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】